

イントロダクション、ヨハネによる前書き、ヨハネの見た事、今ある事

1. 黙示録のアウトライン (1:19)

- (1) 序文 (1:1~8)
- (2) ヨハネの見た事 = 天におられる主イエス・キリストの姿と啓示 (1:9~20)
- (3) 今ある事 = 七つの教会に宛てた手紙 (2章~3章)
- (4) この後に起きる事 = 大患難期・メシアの王国・永遠の秩序 (4章~22:5)
- (5) 結語 (22:6~21)

2. 今ある事 = 当時実在した教会の状況 → 教会時代の七つの流れを預言したもの

→ 携挙のときに存在する教会のタイプ、特に④⑥

	教会名	意味=特色	時代区分	時期
①	エペソ	好ましい	使徒時代 (第2世代)	30~100
②	スミルナ	没薬	ローマの迫害の時代	100~313
③	ペルガモ	結婚した	国家教会となった時代	313~600
④	テアテラ	継続した犠牲	分裂と暗黒の時代	600~1517
⑤	サルデス	逃れる者	宗教改革の時代	1517~1648
⑥	フィラデルフィア	兄弟愛	大宣教運動の時代	1648~1900
⑦	ラオデキア	人々が支配する	背教の時代	1900~現在

313年 コンスタンティヌス帝によるミラノの勅令、キリスト教の公認

1517年 マルティン・ルター 95か条の論題を発表

1648年 ウェストファリア和平条約 30年戦争の終結

3. この後に起こる事の概観

	区分	黙示録の箇所	
①	大患難期の前に天で起きる事	4章~5章	
②	大患難期【7年間】	前半期	6章~9章
③		中間で起きる事	10章~14章
④		後半期	15章~16章
⑤		二つのバビロン	17章~18章
⑥	再臨とその後の出来事	19章~20:3	
⑦	メシアの王国【千年間】	20:4~6	
⑧	メシアの王国の後の出来事	20:7~15	
⑨	永遠の秩序	21章~22:5	

4. この後に起きる事の一覧

大患難期前	① 神の御座 ② 小羊と1本の巻き物 (封印7か所)	4章 5章
前半期 (3年半)	① 封印のさばき ② 14万4千人のユダヤ人と世界的リバイバル ③ ラッパのさばき (第5のラッパは「第一の災い」、第6のラッパは「第二の災い」)	6章 7章 8章~9章
大患難期の中間で起きる事	① 小さな巻物 ② 大患難期の神殿 ③ 二人の証人 (死と復活) ④ 第七のラッパ ⑤ 大患難期におけるイスラエル ⑥ 海から上ってくる獣 (反キリスト) ⑦ 地から上ってくる獣 (偽預言者) ⑧ 中間期におけるいくつかの宣告と予告	10章 11:1~2 11:3~13 11:14~19 12章 13:1~10 13:11~18 14章
後半期 (3年半)	① 鉢のさばきの前奏 ② 鉢のさばき=最後の七つの災害 (15:1) = 第三の災い (11:14) ● 第6の鉢: ハルマゲドンの戦い 第1段階 ● 第7の鉢: ハルマゲドンの戦い 第8段階	15章 16章
二つのバビロン	① 宗教的バビロン (前半期) ② 政治的バビロン (後半期)	17章 18章
再臨とその後	① 再臨の前奏 ② 再臨後に反キリスト軍と戦うメシア ③ ハルマゲドンの戦い (このときに再臨) ④ 反キリストと偽預言者の処罰 ⑤ 反キリストに従っていた異邦人の軍勢 ⑥ サタンの束縛	19:1~10 19:11~18 19:19 19:20 19:21 20:1~3
メシアの王国	① メシアによる統治 ② 第一の復活	20:4 20:5~6
王国のその後	① 最後の反乱 ② 大きな白い御座のさばき (最後の審判)	20:7~10 20:11~15
永遠の秩序	① 古い天地は過ぎ去り、新しい天地 ② 新しいエルサレム	21:1~8 21:9~22:5

